絶滅の危機が増大した理由一覧(岡山県版レッドリスト2025)

略称	理由
土地改変	開発行為, 施設整備, 森林伐採, 岩石採掘, 浚渫, 埋立等の土地改変
植生遷移	二次的自然の管理放棄等による植生遷移
化学汚染	化学物質による水, 土壌等の汚染(薬剤散布を含む。)
採集圧	乱獲, 盗掘等の採集圧
種間競争	同様の生態的地位をもつ他種との競合
捕食圧	他種からの捕食圧
依存種減	餌生物や寄主生物の減少
繁殖妨害	カメラマン等による人為的な繁殖妨害
遺伝汚染	外来種または国内移入種との交雑による遺伝子汚染
自然災害	自然災害による環境変化
温暖化	地球温暖化による環境変化
攪乱	シカの採食行動等他種による環境変化
保全緊急	岡山県新産で, 産地局限やその他の理由により保全上緊急を要する種
その他	その他の理由又は原因不明

絶滅の危機が減少した種一覧(岡山県版レッドリスト2025植物編)

No.	分類群名	和名	岡山県版 レッドデータブック 2020	岡山県版 レッドリスト2025	理由												
					植生 遷移	汚染 改善	採集 圧減	種間 競争減	捕食 圧減	依存 種増	遺伝 汚染減	自然 災害	温暖 化	攪乱	新産 地	保全 活動	その他
1	維管束植物	マイヅルテンナンショウ	絶滅危惧I類	絶滅危惧II類											●		
2	維管束植物	ムロウテンナンショウ	絶滅危惧II類	留意											●		
3	維管束植物	ヒメユズリハ	準絶滅危惧												●		●
4	維管束植物	コガネノコノメソウ	準絶滅危惧												●		
5	維管束植物	ツチグサ	野生絶滅	絶滅危惧I類											●		
6	維管束植物	コケモト	絶滅	絶滅危惧I類											●		

絶滅の危機が減少した理由一覧(岡山県版レッドリスト2025)

略称	理由
植生遷移	二次的自然の管理放棄等による植生遷移
汚染改善	化学物質による水、土壌等の汚染(薬剤散布を含む。)の改善
採集圧減	乱獲、盗掘などの採集圧の減少
種間競争減	同様の生態的地位をもつ他種との競合の緩和
捕食圧減	他種からの捕食圧の緩和
依存種増	餌生物や寄主生物の増加
遺伝汚染減	外来種または国内移入種との交雑による遺伝子汚染の可能性が減少
自然災害	自然災害による環境変化
温暖化	地球温暖化による環境変化
攪乱	シカの採食行動など他種による環境変化
新産地	新産地の発見
保全活動	保全活動の効果
その他	その他の理由又は原因不明